



## 教育青少年部会の活動紹介

教育青少年部会は、これまで、この地区全体で青少年の教育を課題とする組織はありませんでしたが、昨年度「いつついし自治会」の発足と同時に部会として設置されました。

1年目である昨年度は、今まで行っていた中部小学校PTA 福光地区委員会の主催の親子陶芸教室と親子バス旅行を後援しました。親子陶芸教室は、これまで福光陶園にお世話になっていましたが、福光陶園の閉鎖により、なんと陶芸教室にお世話していただきました。

また、新しい事業として、子どもたちや保護者の現状を知るために、福光どんぐり保育園父母の会、福光中部小学校PTA（福光地区活動委員会）、福光中学校PTAの役員の方々との懇談会を2回開催しました。（1学期に1回の開催を予定していたのですが、3学期の懇談会は新型コロナウイルス拡大防止のため中止としました。）

2年目である今年度は、昨年度の懇談会での意見を踏まえ、子どもたちの関心のあるテーマで楽しく学び合えるような「子どもわくわくクラブ（仮称）」

を夏休み中も含めて20回以上開催する年度計画でしたが、新型コロナウイルスの影響で、部会も含めたいつついし自治会の活動の停止を余儀なくされ、計画は変更せざるを得ない状況が続いています。

そこで、7月に開催した部会において、9月以降の活動の在り方や子育て世帯のニーズを知るために、小学生の保護者の方々を対象にアンケート調査を実施することを決め、夏休み中に保護者の方に協力していただきました。たくさんの素敵なアイデアもいただき、今後の活動に活かしていきたいと思えます。現在、その結果を集計し検証しながら、今年度後半の活動を検討中です。

これからも、コロナの影響で、いつもと違う生活が続いていくと思われれます。そんな状況だからこそ、子どもたちを地域全体で見守り、子育て中の親御さんたちに少しでも役に立てられるように、生涯学習部会や福祉部会、安全部会とも連携して、親も子も気軽に楽しく交流センターに集えるような行事の内容を工夫して開催していきたいと思っています。

### 《アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました》

#### ■実施日

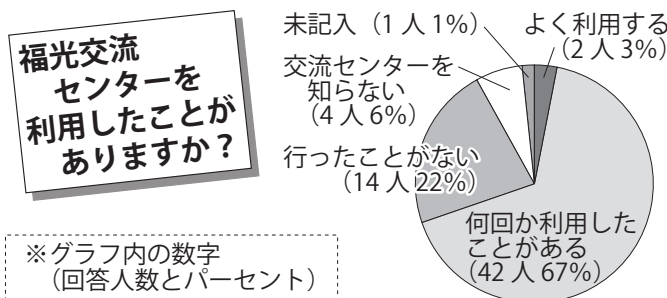
夏休み前に配布し、2学期始業日に回収  
（小学校に協力依頼）

#### ■内容

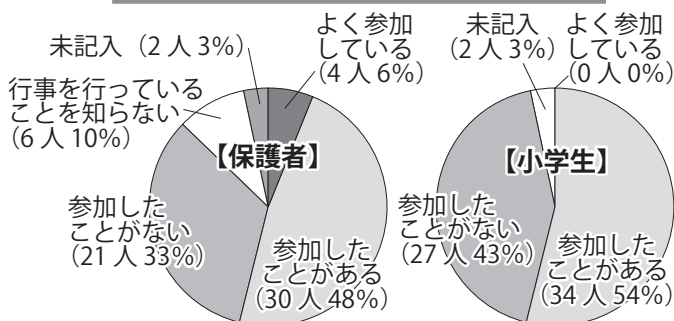
- （選択式）・交流センターの認知度や活用率の現状
- ・参加しやすい日や時間帯についてなど
- （記述式）・子どもの関心のあるテーマやアイデアなど
- ・子育てに関する情報交換や相談などができる会について

#### ■回収率 70%

※今回は、集計結果の一部をお知らせします。記述式で回答していただいた内容については、現在検証中で、今後の活動の参考にさせていただきます。



#### 福光交流センターの行事について



## 第5回町内会長会

いつついし自治会  
8月町内会長会

8月21日(金)、いつついし自治会第5回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

### 1. 水口市議から次のような話がありました。

- ・市内にある倒壊等の危険がある空き家については、手続きを踏まえて処置していきます。
- ・消雪配管については、今年中に味噌屋町と川原町の工事を終えます。また周辺4つの井戸の水量を調査した結果、供給できることが確認されました。追加の掘削等はしません。

### 2. 総務部から、連絡事項がありました。

- ・平成28年度に融雪装置設置要望書が、18町内の町内会長の署名捺印のもとに出されました。これに示された1期から4期の優先順位に従って工事が行われます。確認をしておいてください。なお、新規に出された設置要望箇所の工事は4期の工事終了後になります。
- ・町内の史跡や文化財等に立てられた案内板については、その管理責任を明らかにしておく必要があります。今後設置の機会があれば、設置者

と市、町内で管理の取り決めを書面で残しておくなどの配慮をしてください。

- ・いつついし自治会のアンケート調査について、現段階の調査案が出されました。アンケート実施の手順は、9月下旬に配布し、10月15日(木)までに記入をしていただき、その後回収することになりました。
- 3. 事務連絡として、次のことがありました。
  - ・空き家等地域対策推進員は、本自治会では蟹野正男さん、午房篤史さんの2名です。活動内容は、地域と行政をつなぐ活動、地域の空き家状況の把握、空き家の相談窓口、移住希望者への空き家の現地案内です。
  - ・米寿対象者の名簿を確認してください。市と本自治会からの祝い状、本自治会からの記念品を贈ります。
  - ・南砺市事業化促進事業補助金の申請で、最大12万5千円の補助金を受けることができます。希望があれば申し出てください。

## 令和2年度 第1回安全部会開催

8月28日(金)午後7時より、福光交流センター1Fホールにて新規部員4名を迎え、部員14名、オブザーバーの蟹野会長を含め15名にて開催しました。

### 1. 実施項目

- ・災害実働部隊としての部会員の体制・役割
- ・災害時の避難に関して避難方法・水害時の対応
- ・南砺市防犯協会と安全部会の協力体制
- ・交通安全に対する協力体制  
(従来通り街頭指導等)

### 2. 実施内容他

- ・いつついし自主防災組織にのっとり安全部員の担当役割の決定
- ・災害時に高齢者等の避難確認方法や避難誘導の支援方法検討
- ・防犯青色パトロールカーの利用(登録制度あり)
- ・各種安全部会に関する多人数の勉強会、講演会等は当分未定

### 3. その他(蟹野会長より)

- ・防災士はまだ不足していますが、本年度は女性防災士を中心に受講申請します。来年以降、沢山の受講があれば有難いです。
- ・全国至る所で洪水被害が発生しています。安否確認、避難方法、ハザードマップの見方等の勉強会を実施したらどうか。
- ・いつついし自治会所有の小型動力ポンプが4台(栄町・新町・中央通り・川原町の各屯所)あり。除雪等にも使用可能なので運用方法を検討していく。

※今年度に入りコロナ禍もあり、ようやく部会を開催することができました。

第1回の部会ということで、本年度新たに4名の新入部員にも出席していただきました。今後の安全部会の方向性を理解してもらえたのではないかと思います。

部員の方々より、現在日本のあちこちで発生している洪水被害等の現実を見つめた意見もあり、有意義な部会となりました。

# 福光町の詩 (町名と見所を織り込んだ詩)

大正2年(1913年)頃に作られた福光づくし

作 吉江 半助 (西 町)  
歌 吉田 友吉 (中荒町)

福が舞い込む福光町 北越線の便も良く(北陸本線のこと)  
嘘じやないぞ本町を 上がり過ぐれば小学校  
年々増える子供らに 行き届いたる教育は  
皆大君の賜物ぞ 朝や夕なに臥し拝み  
義にも尊しご神影ぞ 老松古先に聳え立つ  
杜の中にぞ社あり 氏神様を拜してぞ  
左手眺めりや公園地 シナとロシアを懲らしみの  
忠勇無比の強者の 戦の神の祀りある  
この御霊をば慰みは 心づくしの四季の花  
宮脇町を過ぎ行かば 天神町なる天満宮  
遙か彼方のあの松の 枝振りこそ見事なり  
近江八景その一つ 擬に唐崎の松にぞさも似たり  
後ぞか地味と歌われし 巴御前の塚とかや  
赤々と陽にもつれなき秋の暮れ 家路給いしその人の  
芭蕉塚とはこれなるぞか  
さて新玉は新町の 神明宮にぞ参拝し  
願い叶って願全寺 よい正月を下幅と  
朝寝しなげど猫島や 主と私は水天宮  
いつも心は川原町 何も言えんちや弘法の  
いつも変わらぬ水の良さ 美味い事なら清明館  
そうはうまくは何処の 問屋も卸さない  
腹が立っても横町の それに下手すりや味噌屋町と  
大勢人が郵便局ではないかいな  
夜店の賑わをし東町 小矢部の川の辺や夕涼み  
ここは名代の福光橋 時の内務大臣安達閣下の筆の跡  
古き橋でも渡れば 向こうが荒木町

ここは福光停車場 いつも常盤の色添えて  
客を操る島田鬚 ひよんなどこから角田町  
再び橋に来て見れば 流れも清き浮錦  
遙か向こうは高宮で 大いに光るは変電所  
生者寂滅 世の波や さら聖衆の理を  
説いて聞かせる五宝町 南無金毘羅にて祈願かけて  
吉見の山の雪景色 遙か彼方に聳ゆるは  
日本アルプス袴腰 その姿ぞ十二の角を 押し立てし  
十三間町並みに 親にも子にも語られぬ  
いつも心は荒町じやが 仲の良いのが中荒町  
そうやら親をば中仙道 医王の山の吹きおろし  
霞たなびく栖霞園 ここは昔石黒太郎光弘の城の跡  
そのまだ西の西町に 十万憶仏道超えて  
極楽世界あるとは誰が言うた それが互いに南町  
西岸寺に人ありて 我を捕まえ宣巻く  
叶わぬ時の神田町 天の助けはイエスキリスト教会堂  
役場を中に両側を 東西町と言うぞかし  
生まれた所は浦町で 物の決まりは登記所  
堂々伽藍聳え立つ たしか本場の説教所  
寺町通りを過ぎ行けば 朝起き早い鍛冶屋町  
朝から晩までトチンカラリンと  
うまく相槌大垣の 稲荷に参って天然の  
さても現をぬかしつつ 末成り上がり三下がり  
太平小福の君が見よ 楽しく映画の歓楽  
その名も末広町でとどめ置く次第なり

原文は平仮名の部分が多く、漢字変換に難解な所があり、文体の前後から判断し原文を尊重、忠実、最適と思われる言葉を選びました。

平成25年(2013年)9月写しとる。 松居敏夫 ※この歌が歌える方は、ご連絡下さい。



# 福光交流センター祭り実行委員会開催

8月24日(月)、福光交流センター祭り実行委員会を開催しました。

まだまだコロナ禍が終息せず、開催自体どうしようかと悩んでいましたが、今回は太極拳と作品展示や活動展示だけでバザーは無しで開催する事になりました。親子陶芸教室も夏休みが短かったこともあって開催できず、作品展示はできませんが中部小PTA 福光地区の役員の方々に受付のお手伝いをしていただけることになりました。ヘルスボランティアによる健康相談もソーシャルディスタンスの関係で出来ないということでした。いつも通りには出来ませんが、各団体の皆さんが一生懸命作られた作品なので皆さん見に来てください。お待ちしております。

## 福光交流センター祭り案内

◎開催日 **10月4日(日)** 福光交流センター 全館

◎作品展示及び活動報告 午前9時～午後5時

- ・鶴友会若返り作品 ・華道クラブ ・日本画同好会 ・どんぐり保育園福光地区園児
- ・南砺市福紹会 ・にほんご広場なんと ・お茶べりチャイナ(地域おこし協力隊金さん)

◎太極拳 午前9時～9時20分



※ご来場の際は、マスク着用をお願いします。

発熱など体調不良の方のご来場はお控えください。



## 盗難被害の大半が無施錠です!

### カギかけ防犯キャンペーン

# 「カギかけんまいけ!」

富山県安全なまちづくりマスコット  
セーフティークン

富山県安全なまちづくり推進本部

## 福光地区 10月行事のお知らせ

- 10/4(日) 福光交流センター祭り 午前9時より
- 10/14(水) 第7回上映会 午後1時30分より
- 10/16(金) 第7回そくさい会 午後1時30分より
- 10/17(土) 第2回花の講座 午後2時より
- 10/22(木) 町内会長会 午後7時より
- 10/23(金) 福寿大学 午後2時より
- 10/25(日) 富山県知事選挙投票日

※富山県知事選挙投票会場準備の為、10月23日(金)午後4時～10月24日(土)終日の間、福光交流センターは閉館します。

また、10月25日(日)投票日当日は、事務所が閉鎖されます。

九月詠草

(福光短歌会)

庭草の中より出て来し青き椅子 掛けてし夫を偲ぶよすがに  
 若き頃汗はスポーツで掻くものと言ひぬし吾子は草刈りに入る  
 車椅子押しつつナース等ほほ笑みて近く神社へ患者を連れ行く  
 盆近し亡父母に会ひそうな墓そうじ残り日少ないこの世の旅路  
 酷暑でもツクツクホウシそこに秋待ちあふるはづと伝へむとする  
 甲子園航空石川九回で 二死満塁で一打が出ない

(福光俳句会)

溝萩や遊女墓残る宿場町  
 昼寝してをれず明日の句絞らねば  
 五箇山へ峡の大橋風は秋  
 帰省せぬ娘に故郷の味送る  
 暑気払ひ里の野菜のカレーかな  
 母よりの伝ふ味もて盆用意  
 トロッコの見ゆる露天湯法師蟬  
 滝行は夏のしるしや日石寺

山下	喜就	安田	富子	名村	五月	中山	朝輝	利川	昌美	大浦	昌美	梅島	隼男	駒形	隼男	宮岸	昇	桃野	瑞恵	宮崎	平作	竹本	幸子	斎藤	よしえ	山崎	芳子
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----